

No. 376
2002年
11月

OR学会だより

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル 3階
電話(03)3815-3351 代 Fax(03)3815-3352
http://www.orsj.or.jp/

● 日本 OR 学会各賞候補ご推薦のお願い

本学会では、毎年 OR 学会文献賞、実施賞、普及賞、事例研究賞、学生論文賞を贈り、それぞれの分野で顕著な仕事をされた個人や企業を表彰しております。今年度の受賞候補者のご推薦を募ります。締切は学生論文賞を除き、平成 15 年 1 月 7 日といたしますので、それに間に合うよう、学会所定の用紙をお早めに事務局宛にご請求ください。なお、5 賞の概要は次のとおりです。

〔文献賞〕 大西記念文献賞に引き続いて設けられた本会で最も歴史のある賞です。次の条件を満たす論文の著者をご推薦ください。

1. 論文は独創性と将来性に富み、OR の発展に寄与するものであること。
2. 論文は OR 学会発行の論文誌またはこれに相当する権威ある雑誌、論文集にその年（原則として、14 年の 1 月 1 日より 12 月末日までに発行されたものをいう）に発表された論文であること。
3. 被推薦者は OR 学会員で、年齢は原則として 40 歳以下であること。

なお、論文の著者が複数以上あるときには、主としてその論文の作成にあたった者をもって代表とし、被推薦者とします。

〔実施賞〕 OR の実施を強く推進してきた個人、グループまたは企業等に贈られます。最近の 5 年間では、富士通(株)ソフトウェア事業本部ミドルウェア事業部、(株)ゼクセル技術本部、(株)数理システム、日本ガイシ(株)開発センター、三菱重工業(株)高砂研究所が受賞しています。

〔普及賞〕 OR の普及に大きな貢献をした個人、グループまたは企業等に贈られます。最近の 5 年間では、伊理正夫、高橋磐郎、権藤 元、牧野都治、海辺不二雄、小笠原 暁、青沼龍雄、松井知己、伊倉義郎、平尾信正の各氏が受賞しています。

〔事例研究賞〕 学会員の行ったすぐれた事例研究に対して贈られます。学会員個人に限らず、学会員を含むグループも対象になります。事例研究は、原則とし

て学会誌、学会の大会等、本学会において発表されたものといたします。

また、事例研究の対象としては、OR の教育・実務において広く学会員に役立つソフトウェアの開発も含まれます。但し、学会誌、学会の大会等、本学会において発表またはデモンストレーションされたものに限り、なお、ソフトウェアの開発の場合は、そのソフトウェアの本体あるいはサブセット版（機能限定等）が無償で学会員に提供されることが前提になりますが、本体が市販される目的で開発されたかどうかは問いません。

〔学生論文賞〕 学生による優れた OR に関するすぐれた研究に対して贈られるものです。対象は、米春提出される学部の卒業論文、または大学院の修士論文とします。

応募締切は平成 15 年 3 月 31 日といたしますが、詳しい募集要領は、OR 誌 2 月号に掲載します。

(表彰委員会)

● 第 49 回シンポジウム

日 程：平成 15 年 3 月 17 日(月) 13:00 より

場 所：慶應義塾大学理工学部矢上校舎

実行委員長：森 雅夫（慶應義塾大学）

テーマ：「数理計画の理論と実装」

問合せ先：〒 223-8522 横浜市港北区日吉 3-14-1

慶應義塾大学理工学部管理工学科

小澤正典 E-mail: ozawa@ae.keio.ac.jp

Tel.045(566)1624 Fax.045(566)1617

● 平成 15 年春季研究発表会

日 程：平成 15 年 3 月 18 日(火)、19 日(水)

場 所：慶應義塾大学理工学部矢上校舎

実行委員長：西野寿一（慶應義塾大学）

特別テーマ：「人とシステムと OR」

発表申込締切：平成 14 年 12 月 10 日(火)

* 研究発表は、申込書、アブストラクト、及び著作権の承諾書の提出をもって申込受付とします。

申込書請求先：

(株)日本オペレーションズ・リサーチ学会

Tel.03(3815)3351(代) Fax.03(3815)3352

問合せ・アブストラクト送付先:

〒223-8522 横浜市港北区日吉3-14-1

慶應義塾大学理工学部管理工学科

小澤正典 E-mail: ozawa@ae.keio.ac.jp

Tel.045(566)1624 Fax.045(566)1617

● 第50回シンポジウム

日 程:平成15年9月9日(火)

場 所:会場未定

実行委員長:川崎英文(九州大学大学院)

テーマ:未定

問合せ先:〒810-8570 福岡市中央区天神1-11-17

(福岡ビル)

池上匡亮(西日本鉄道株式会社)

E-mail: ikegami@nnr.co.jp Tel.092(734)1252

古川哲也(九州大学) Tel.092(642)2445

E-mail: furukawa@en.kyushu-u.ac.jp

● 平成15年秋季研究発表会

日 程:平成15年9月10日(水), 11日(木)

場 所:福岡大学

特別テーマ:「アジアに広がるOR」(仮題)

実行委員長:斎藤参郎(福岡大学)

問合せ先:〒810-8570 福岡市中央区天神1-11-17

(福岡ビル)

池上匡亮(西日本鉄道株式会社)

E-mail: ikegami@nnr.co.jp Tel.092(734)1252

古川哲也(九州大学) Tel.092(642)2445

E-mail: furukawa@en.kyushu-u.ac.jp

● 平成14年度 第3回ORセミナー

「データマイニングの実践と応用」

開催趣旨:

本セミナーでは、ビジネスの基幹業務として実践段階に入ったデータマイニングを取り上げ、先進的な事例を中心に分かりやすく解説します。また、セミナーの新しい試みとして、ワンストップ・セミナーの位置付けで、学会誌9月号(データマイニング特集号)の論文執筆者を講師にお招きして、学会誌の内容に沿ったご講演をいただきます。当日は学会誌9月号を教材・資料として参加者に配布予定です。

対 象:CRM/マーケティング/ビジネスインテリジェンス/金融分野などのORワーカーと関連業務を

実践されている方、これからデータマイニングを利用しようとしている方、新入社員や学生(特にMBAコースの院生)等

日 時:12月6日(金) 9:30~17:45

会 場:日本IBM本社オーデトリウム

(地図 <http://www-6.ibm.com/jp/ibm/map/hq.html>)

プログラム:

(1)9:30~10:45

「データマイニングの現状についてーリレーションシップ・データへのデータマイニングの適用」

香田正人(筑波大学)

CRMを中心としたデータマイニングの実践と応用を概観して、問題解決のベストプラクティスを解説する。

(2)11:00~12:15「相関ルールとその周辺」

岡田 孝(関西学院大学)

今後ともに非常に重要な役割を果たすと考えられる相関ルールの方法について、その基礎と最近の発展について解説する。

(3)13:30~14:45

「マーケティングにデータマイニングを活かす」

佐藤雅春(NTTコムウェア)

必要性が高まっている「個」を対象とするマーケティングに、データマイニングはどのように対応できるのか、事例を通して解説する。

(4)15:00~16:15

「データマイニングを企業で成功させる方法」

大内雅晴(日本アイ・ビー・エム)

企業においてデータマイニングを適用する課題について、実施すべき事項に占めるデータマイニングの割合は20%に満たない。

では、どうすれば課題は解決されるのか。

(5)16:30~17:45

「海外におけるデータマイニング事例」

山端 博(日本アイ・ビー・エム)

USのデータマイニング事例から、保険業界と公共機関におけるケースを2例選択し、ビジネス事情及びデータマイニング手法適用の特徴について解説する。

協賛学会:日本ダイレクトマーケティング学会、情報処理学会、経営工学会(予定)

申込先:

日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局

Tel.03(3815)3351 Fax.03(3815)3352

E-mail: kenkyu@orsj.or.jp

(11月号に申込書の綴込みがあります)

◎平成14年度第1回OR企業フォーラムのご案内

日時：平成15年1月25日(土) 14:00~19:30

(懇親会を5時半から行います。)

場所：〒601-8407 京都市南区西九条寺ノ前町10-5

京都コンピュータ学院 京都駅前校 6Fホール

Tel.075(671)1911

(交通) JR 京都駅八条口より徒歩3分

地図は下記URLをご覧ください。

<http://www.kcg.ac.jp/kcg/kcg.html>

今回のOR企業フォーラムは、京都コンピュータ学院創立40周年記念事業と共催で開催されます。

第1部(午後2:00~3:30)：

テーマ：「コンピュータ教育40年の道」

ゲストスピーカー：京都コンピュータ学院

学院長 長谷川 靖子氏

第2部(午後3:50~5:20)：

テーマ：「ニュービジネス追求事例ー市場ニーズと企業シーズの狭間で」

ゲストスピーカー：住友精密工業株式会社

専務取締役 中村 洋明氏

◎平成15年度研究部会新設・継続申請受付

(研究普及委員会)

研究普及委員会では、その活動の大きな柱の1つとして、研究部会・グループの設立・運営のお手伝いをしてまいりましたが、来年度もこの方針に従って研究部会を積極的に育成していくことになりました。つきましては、新しい部会活動のご提案をふるって学会事務局にお寄せ下さい。

部会の設置期間は、原則として2ヵ年以内ですが、理事会の承認が得られればさらに1カ年延長することも可能です。部会が発足しますと財政的な補助も致します。メンバーの公募につきましては、当委員会がお手伝い致します。研究テーマは、基礎理論から実践研究までご自由にお考えいただいて結構です。

現在、次の部会・グループが設置されています。

待ち行列、OR/MSとシステム・マネジメント、数理計画(RAMP)、AHPの理論と実際、ORにおける数理システムの最適化、ゲーム理論とその応用、評

価のOR、アルゴリズムと最適化、金融工学、グローバルプロジェクトのOR、COM・APS(先進的スケジュールリング)、数理情報工学的意思決定とその応用、PFI(インフラ民活プロジェクト)、不確実性下のモデル分析とその応用、マーケティング・データ解析、不確実環境下での意思決定法。

なお、現在2年目の部会・グループのうちで来年度も活動を希望の場合は、継続の申請をして下さい。

*新設及び継続申請の締切は、11月29日(金)です。

申請用紙は事務局までご請求下さい。

◎研究部会・グループ開催案内

[アルゴリズムと最適化]

・第8回

日時：11月9日(土) 14:00~18:20

場所：筑波大学第三学群K棟102室

テーマと講師：

(1)「一定間隔で出力を行う列挙アルゴリズムの構築」

宇野毅明(国立情報学研究所)

(2)「錐線形計画入門」

村松正和(電気通信大学)

(3)「状況依存型最適化手法の試みとその異種メディア間連想検索への適用」

北川高嗣(筑波大学)

問合せ先：筑波大学電子・情報工学系 久野誉人

Tel.0298(53)5540

E-mail: takahito@is.tsukuba.ac.jp

*詳しくは、<http://kantaro.sk.tsukuba.ac.jp/saop/>をご覧ください。

[待ち行列]

・第167回

日時：11月16日(土) 14:00~16:30

場所：東京工業大学 西8号館(W)809号室

テーマと講師：

(1)「M/D/1待ち行列の定常確率の級数展開について」

中川健治(長岡技術科学大学)

(2)「Passive測定/Active測定を組み合わせた測度変換型品質測定技術」

CoMPACT Monitorについて

三好直人(東京工業大学)

問合せ先：奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科

笠原正治 Tel.0743(72)5351

E-mail: kasahara@is.aist-nara.ac.jp

〔不確実性下のモデル分析とその応用〕

・第5回

日時：11月16日(土) 14:00~17:00

場所：九州大学経済学部2階中会議室

テーマと講師：

(1)「有色ノイズを含む時系列の隠れマルコフモデルによる認識における適応的ノイズ除去フィルタリングとその応用」

高木 昇 (九州大学大学院経済学研究院)

(2)「Two-person Zero-sum Markov Games with Partial Information on Action Spaces」

甲斐 裕 (福岡女子大学人間環境学部)

問合せ先：九州大学大学院経済学研究院 時永祥三

Tel/Fax.092(642)2466

E-mail: tokinaga@en.kyushu-u.ac.jp

㊦ 会合案内

〔第223回新宿OR研究会〕

日時：11月19日(火) 12:00~13:30

場所：東天紅会議室(新宿センタービル53F)

テーマ：「あいまいなコミュニケーションのモデル化と感性」

講師：岡 雄三氏 (工学院大学工学部機械システム工学科)

参加費：3,000円

問合せ先：日本OR学会事務局

㊦ 他学協会案内

他学会等が主催する大会やシンポジウムで当学会が協賛しているものについては、原則として主催学会の会員と同じ費用で参加できますので、皆様奮ってご参加ください。

・No.02-81 講習会(協賛)

主催：(株)日本機械学会

テーマ：「ネットワーク環境下の生産統合化技術」

日程：平成14年11月20日(水)

場所：オークマ(株)本社本館ホール(愛知県丹羽郡大口町下小口5-25-1)

問合せ先：(株)日本機械学会生産システム部門

Tel.03(5360)3500 Fax.03(5360)3504

*詳しくは、<http://www.jsme.or.jp>をご覧ください。

・プロジェクトマネジメント学会設立3周年記念シンポジウム(協賛)

主催：プロジェクトマネジメント学会

日程：平成14年11月29日(金)

場所：日本橋公会堂ホール(日本橋区民センター内)

問合せ先：プロジェクトマネジメント学会事務局

Tel/Fax.047(478)2322

*詳しくは、<http://spm.pm.it-chiba.ac.jp/>をご覧ください。

㊦ 平成15年度会費納入のお願い(事務局)

平成15年度の会費請求書をお送りいたしますので、お早めにご送金くださるようお願いいたします。なお、14年度以前の会費を未納の方は合わせてお支払いくださるよう重ねてお願いいたします。

〔預金口座振替ご希望の方へ〕

預金口座振替をご希望の正会員の方は、学会事務局までTEL, FAX, 郵便にてご連絡ください。折り返し預金口座振替依頼書をお送りいたします。

㊦ オペレーションズ・リサーチ誌・掲載順違いに関するお詫び

本誌10月号におきまして、本来特集・論文事例研究の後ろに掲載すべき『新フェローの紹介』を、誤って巻頭に掲載してしまいました。目次も、掲載順・掲載ページともに修正すべきところ、目次順のみを本来の掲載順どおりに修正し、掲載ページの方は修正していませんでした。

今後このような事故が起こらないよう事故再発防止に全力を尽くすとともに、深くお詫びを申し上げます。(三美印刷株式会社)

●新入会員

—正 会 員—

- *石 島 博 01014630 慶應義塾大学 総合政策学部
- *ト 部 邦 彦 01014644 ヴィンキュラムジャパン(株)
- *奥 田 中 01014650 コマツソフト(株)
- *工 藤 誓 也 01110684 大日本製薬(株)
- *熊 谷 善 彰 01110690 慶應義塾大学 産業研究所
- *倉 谷 祥 久 01110700 コマツソフト(株) 生産技術部
- *田 島 淳 01308570 日本大学 理工学部一般教育物理系列
- *田 村 勉 01308580 (株)格付投資情報センター 格付本部ストラクチャードファイナンス部
- *花 房 徹 01507520 (株)CRC ソリューションズ 生活流通事業部
- *広 瀬 紳 一 01507530 i2 テクノロジーズ・ジャパン(株) ストラテジックサービス部

—学生会員—

- *赤 嶺 有 平 02005436 琉球大学 大学院理工学研究科総合知能工学専攻
- *井 家 敦 02005443 名古屋工業大学 生産システム工学専攻
- *今 井 智 和 02005450 上智大学 大学院
- *鈴 木 淳 介 02203244 大阪大学 大学院基礎工学研究科田村研究室
- *高 木 昇 02302886 九州大学 大学院経済学府経済工学専攻博士課程
- *田 中 裕 顕 02302894 大阪大学 大学院工学研究科応用物理学専攻石井・森田グループ
- *辻 弘 貴 02302904 京都大学 大学院情報学研究科数理工学専攻離散数理分野
- *豊 永 亮 02302914 大阪大学 大学院工学研究科応用物理学専攻博士課程
- *長 嶋 真 一 02402060 防衛大学校 運用分析研究室理工学研究科
- *福 原 正 大 02502650 筑波大学 大学院ビジネス科学専攻
- *藤 田 学 洋 02502660 筑波大学 大学院環境科学研究科環境科学専攻環境系総合領域
- *牧 田 哲 治 02602530 防衛大学校 運用分析研究室
- *松 延 好 哲 02602544 関西大学 大学院数理計画研究室
- *宮 澤 進 02602550 法政大学 大学院工学研究科システム工学専攻修士課程
- *山 中 景 子 02702035 広島県立大学 大学院経営情報学研究科
- *イリエス ベッラミン 02991984 大阪大学 大学院情報科学研究科情報数理学専攻
- *孫 在 東 02991990 筑波大学 大学院社会工学研究科博士課程
- *バトム アックウィリヤヌ 02992001 北海道大学 大学院工学研究科システム情報工学専攻

—賛助会員—

- * (株)金融エンジニアリング・グループ
03100530 代表者・連絡者 副理事 谷岡日出男
- * (株)CSK
03200640 代表者 人事本部長 北谷利之
連絡者 人事本部人事労務部主務 山崎陽子
- * (医)順心会
03200654 代表者 理事長 橋本真侍 連絡者 事務局長 橋本宰蔵

賛助会員名簿

平成 14 年 11 月

- | | | |
|-------------------------|-----------------------|-----------------------------|
| (株)アーク情報システム | (株)ジャパン・プレジデント・ネットワーク | (株)日本科学技術研修所 |
| (株)アイ・エス・ティ北海道 | (医)順心会 | 日本ガイシ(株) |
| (株)アイネス | 新日鉄ソリューションズ(株)西日本支社 | 日本鋼管(株) |
| アイログ(株) | 住友金属鉱山(株) | (株)日本システムディベロップメント |
| アサヒビール(株) | (株)住友金属システムソリューションズ | (株)日本総合研究所 |
| (株)アドイン研究所 | 住友電気工業(株) | 日本たばこ産業(株) |
| (株)アンサー | (株)数理システム | 日本電気(株) |
| (株)飯田 | (株)ゼンリン | NEC ソフト(株) |
| (株)インタージ | 総務省郵政研究所 | 日本電信電話(株)サービスインテグレーション基盤研究所 |
| エス・ピー・エス・エス(株) | 第一生命保険(相) | 日本ユニシス(株) |
| NTT アドバンステクノロジー(株) | 大日本製薬(株) | (社)日本ロジスティクスシステム協会 |
| NTT ソフトウェア(株) | 大和ハウス工業(株) | (株)日立製作所 |
| (株)NTT データ | 中国情報システムサービス(株) | (株)日立製作所通信事業部 |
| (株)NYK 輸送技術研究所 | 中国電力(株) | 日立ソフトウェアエンジニアリング(株) |
| (株)エムティビーインベストメントテクノロジー | 中小企業金融公庫 | 富士通(株) |
| 科学技術振興事業団 | 中電技術コンサルタント(株) | (株)富士通総研 |
| カテナ(株) | 中電コンピューターサービス(株) | フジテック(株) |
| カルビー(株) | 中部ソフト・エンジニアリング(株) | (株)フレームワークス |
| 川崎重工業(株)岐阜技術研究所 | 中部電力(株) | 北海道電力(株) |
| 川崎製鉄(株) | 通研電気工業(株) | 防衛庁統合幕僚会議事務局 |
| 川鉄情報システム(株) | (株)TG 情報ネットワーク | 防衛庁防衛局 |
| 九州電力(株) | (株)デザインテクノロジーズ | (株)ボッシュオートモーティブシステム |
| 近畿ココロラボトリング(株) | (株)電力計算センター | 松下電工(株) |
| (株)金融エンジニアリング・グループ | (財)電力中央研究所 | マツダ(株) |
| (株)構造計画研究所 | 東京ガス(株) | 三菱化学エンジニアリング(株) |
| 国民生活金融公庫 | 東京電力(株) | 三菱重工業(株) |
| (株)CSK | (財)統計情報研究開発センター | 三菱スペース・ソフトウェア(株) |
| (株)シーティーアイ | (株)東芝 | (株)三菱総合研究所 |
| ジェイアール西日本開発(株) | 東芝 IT ソリューション(株) | 三菱電機(株)産業システム研究所 |
| J-フォン(株) | 東芝物流(株) | (株)メイテックコム |
| シェル・サービス・インターナショナル(株) | 東北インフォメーション・システムズ(株) | (株)明報社 |
| 四国電力(株) | 東北電力(株) | ライオン(株) |
| (株)システム計画研究所 | 東レ(株) | (株)ライフ白銅 |
| システムプラザ(株) | 西日本旅客鉄道(株) | レンゴー(株) |
| (株)資生堂 | 日本 IBM (株)東京基礎研究所 | |
| シャープ(株) | 日本オリジナルシステム(株) | |

(五十音順)